

ラグビーワールドカップ 2019™

決勝戦 が開催される **横浜国際総合競技場の電力** の一部を

横浜市風力発電所 ハマウイングのクリーンな電気 で賄います！

横浜市では、ラグビーワールドカップ 2019™の開催を契機に、新横浜駅から試合会場である横浜国際総合競技場までのエリアを、「花と緑にあふれる環境先進都市」横浜として盛り上げる取組を進めています。

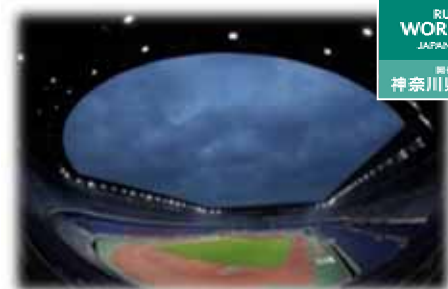
この取組の一環として、11月2日（土）に横浜国際総合競技場で開催されるラグビーワールドカップ 2019™ 決勝戦で使用される電力の一部（約 41,500kWh）を、横浜市風力発電所ハマウイングのクリーンな電気です。

取組の概要

(1) ラグビーワールドカップ 2019™ 決勝戦

日時	2019年11月2日（土） 18時キックオフ（予定）
場所	横浜国際総合競技場 （住所：横浜市港北区小机町 3300）
使用電力量	約 41,500kWh※

※ 今大会実績による想定量（仮設発電機による電力を除く、系統電力からの受電分）。CO₂ 排出量 約 21 トンに相当。



横浜国際総合競技場



(2) 横浜市風力発電所 ハマウイングの概要

所在地	横浜市神奈川区鈴繁町 8 - 1 （瑞穂ふ頭内）
稼働年月	2007年3月
大きさ	タワーの高さ 78m ブレードの直径 80m
定格出力	1,980kW （年間発電量 約 210 万 kWh）



ハマウイング

(3) 会場の電力をハマウイングの電気で賄う仕組み

ハマウイングなど、自然エネルギーにより発電された電気には、「電力としての価値」に加えて、自然エネルギーで発電されたという「環境付加価値」が含まれています。

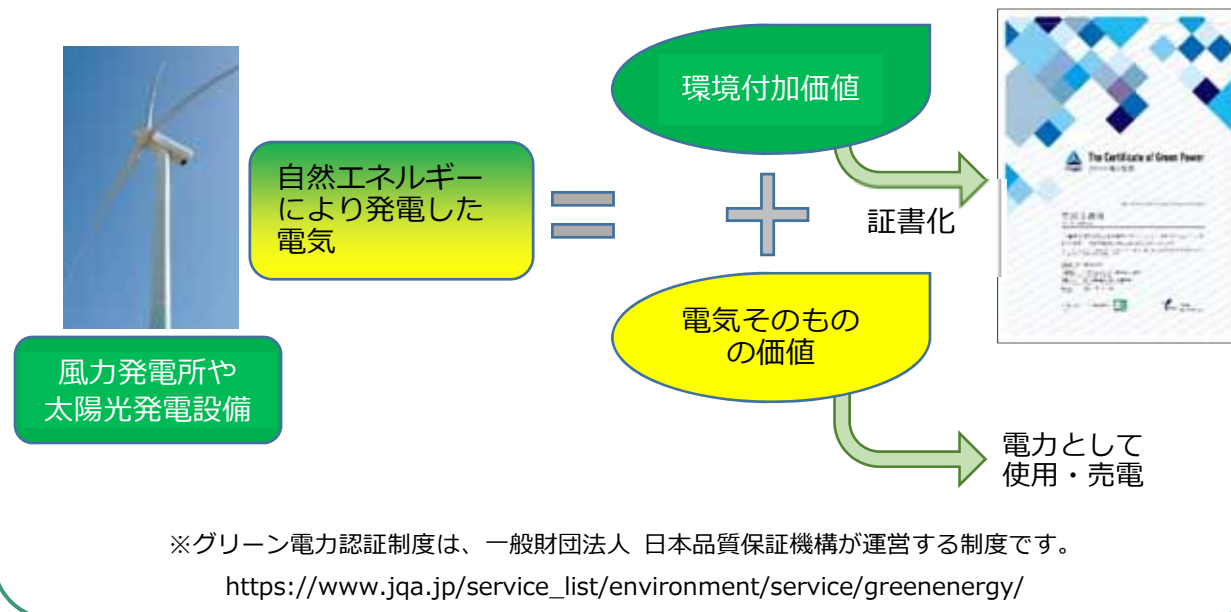
この「環境付加価値」は、電力と切り離してグリーン電力証書として取引することができ、証書を使用することで、特定の期間・場所で使用する電力を自然エネルギーによる電気を使用したとみなすことができます。

今回の取組ではこの「グリーン電力証書制度」※の仕組みを活用し、ラグビーワールドカップ 2019™ 決勝戦で使用される電力の一部を、ハマウイングで発電した自然エネルギーによる電気とみなします。



グリーン電力証書

グリーン電力証書制度の仕組み (イメージ)



お問合せ先

環境創造局環境エネルギー課長 大島 貴至 Tel 045-671-2666

TM©Rugby World Cup Limited 2015